

火事だ、急げ！ 防火訓練

七月二十三日の午後、けたたましい非常ベルの音が鳴りました。一階洗濯場から出火したという想定防火訓練です。職員全員により、通報・避難誘導・消火等の行動にあたる訓練が行なわれました。

訓練とはいえ入所者も職員も緊張し、真剣な表情です。東温消防署の方が見ていることや、時間を測っていることなど頭の中にはありません。車椅子から体が落ちないように、ひもで固定したり、ベッドごと運んだり、出火場所に近い居室の人から誘導します。迅速かつ安全にだけを考えて。



その他、消火器の使い方や天ぶら油の火を消す方法等、実際に体験しました。火事をおこさないことを第一に、そして万が一に備えてこれからも訓練を積み重ねていきます。東温消防署の皆様、御指導ありがとうございました。

社会見学

海に行ったよ！

海水浴

海

水浴は八月七日。待ちに待ったこの日は朝から少し肌寒いお天気でした。十時前にホームのバスで出発。目指すは志々摩ヶ原の青い海。



に

こにこ顔の十一人は十一時過ぎに到着。まずは腹ごしらえをしないと。お弁当を広げます。おなかすいたね。



行

きます。海の中。準備体操もそこそこに、熱い砂浜をふみしめ、冷たい海の中へ。浮き袋にすっかりつかまって波にまかせてゆらゆらすると体がとても軽く浮かぶんですよ。波間のクラゲみたいにい。



よ

うやく四時半過ぎに帰ってきました。疲れたけれど、やっぱり見るのは海の夢かな。サーファーがクラゲか……来年の夏を楽しみに、暑い一日は終わりました。



た

のしかかった時も過ぎて、帰る時間も近づいて、名残り惜しいけれど楽しかった。みんなと来て、よかった。夏の思い出として、海の青さ広さを覚えておきましょう。もう一度、振り返ります。



つ

かれた体を砂浜でやすめましょう。甲羅干し、スイカ、おしゃべりに、砂のひと粒ひと粒や、よせてくる波のおもしろさなどなど。思った通り、大きな海。いつ見ても大きな海。みんな、どんな思い出この海を見ているのかな。